

Weekly Bulletin 2022-2023



RI会長
ジェニファー・ジョーンズ



IMAGINE
ROTARY

静岡東ロータリークラブ

会長/山下勝央 幹事/杉山輝光

事務局/静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長
山下勝央

- 第 3035 回例会 令和4年10月13日
- 《司会》 杉山輝光 君
- 《合唱》 我等の生業
- 《ソングリーダー》 川口尚宜君
- 《ゲスト》 国際ロータリー第2620地区静岡第3グループ
ガバナー浅原 諒蔵様 (静岡ロータリークラブ)
- 《ビジター》 なし
- 《本日のお祝い》
- ・お誕生日
該当者なし
 - ・結婚記念日
- 10月14日 山川 雅久君
- 10月18日 由利 浩志君

《会長挨拶要旨》 山下勝央 会長

本日は国際ロータリー第2620地区2022-23年度浅原諒蔵ガバナーをお招きしての「ガバナー公式訪問」例会となります。

浅原ガバナー、後ほどご講話お願い申し上げます。

ジェニファー・ジョーンズ国際ロータリー会長の今年度のテーマは「イマジン・ロータリー」です。

そのテーマを受け、浅原ガバナーの所信は、「平和を願って、その歌は1971年 戦火の中から生まれました。その時から50年という時間が過ぎた現在、再び戦火に追われる数多くの人々。戦争が起きるたびに歌い継がれるといわれている名曲の題名を次年度のテーマとしたのは偶然の一致か、神の悪戯でしょうか。」と始まります。

今もなお、ウクライナへの侵攻は全く収まる気配はなく、現地の映像を見るたびに切なくなるわけですが、我が東クラブでもウクライナの方々を支援する為の行動を具現化していきたいと考えております。

理事、役員の皆様、理事会の場で相談をさせていただきたいと思っております。

先日長島委員長からお話がありました通り、来る、10月22日(土)は、森下会員のご協力によりセノバの正面入口のスペースをお借りしまして、ポリオ根絶のための募金活動をおこないます。

ロータリーが、ポリオの根絶に取り組みだしたのは、1985年、今から37年前に遡り、この37年間で、世界中122カ国30億人以上の子供達にワクチン投与をおこない、身体麻痺を引き起こすポリオから守ってきました。

現在、ポリオが存在する国はアフガニスタンとパキスタンの二カ国となり「ポリオを世界から無くす」というロータリーの目標達成まで本当にあと少しという所まで来ております。

改めまして、10月22日(土)のポリオ根絶の一助となる募金活動にご参加をいただきたいと思います。

《幹事報告》

- ・10月20日(木) 来賓卓話 静岡大学名誉教授
今野 喜和人様

「静岡のクラーク先生をご存知ですか」

- ・10月27日(木) 職場見学会
- ・11月 3日(木) 休例会
- ・11月10日(木) 次年度理事候補者発表
会員卓話 谷口智康君
- ・11月17日(木) クラブフォーラム(ロータリー財団)
財団資金推進小委員会 委員長 望月啓行様
「ロータリー財団について」
- ・11月24日(木) 来賓卓話

① エンドポリオ街頭募金のご案内

日時：10月22日(土) 集合時間9:45

活動時間：10:00~11:30

場所：新静岡セノバ南側 「けやき通り口前」

服装：ポロシャツ程度でお願い致します。

※出欠のご連絡を10月13日(木)までに事務局までお願い致します。

② 職場見学会のご案内

日時：10月27日(木) 8:30~16:00

場所：はなの舞酒造~ 昼食浜松駅前「うなぎ藤田」
~ エアパーク航空自衛隊浜松広報館

※詳しくは別途職場見学のご案内をご確認下さい。

③ 地区大会のご案内

日時：11月6日(日) 13:00~

場所：グランシップ中ホール(大地)

※出席されます方は、別途地区大会のご案内をご確認下さい。

④ 11月理事会のご案内

日時：11月10日(木) 11:45~

場所：ホテルアソシア静岡 2F 「すいせん」

※理事・役員メンバーの方々が欠席される方は、幹事までご連絡をお願い致します。

《来賓卓話》

演題「イマジン・ロータリーについて」

所属 静岡ロータリークラブ

役職 国際ロータリー第2620地区ガバナー

氏名 浅原 諒蔵様



イマジン・ロータリーについて説明する前に、先ほど幹事からご案内がありましたウクライナの募金活動、そしてポリオの支援に加えまして、つい最近地区のほうから台風15号の被害に伴う支援につきまして各クラブ様にご支援を賜りたいとお願いをいたしました。そして同じようなタイミングでもって台湾の地震に対します応援につきましてもお願いをいたしました。昨年7月の熱海の土石流災害に対する支援ということでもいち早く台湾の米山学友会から150万というお金を頂戴いたしました。

今回、台湾南部で起きた地震に対して、同地区の米山学友会に恩返しをしたいということで、地区のほうから取り急ぎ同額を台湾のほうに支援させて頂きました。各クラブのほうにはこれに対するご支援ということでもってお願いをしたわけでございます。

ではイマジン・ロータリーについて少しお話をさせて頂きます。今年ロータリー120年近い歴史の中で初めて誕生した女性の会長、ジェニファー・ジョーンズさん、この方が掲げたのが「イマジン・ロータリー」でございます。

本日お話することは「自己紹介」「澁澤栄一翁と4つのテスト」「ジェニファーRI会長テーマ説明」「2022-2023年度年次目標」「DEIについて」です。

まず少しアイスブレイクということで自己紹介をさせて頂きます。私、職業分類「倉庫業」ということで以前は平和倉庫という社名でございましたが、2000年に社名を変更して平和みらいという会社になり、物流・倉庫業の経営に携

わっているわけでございます。

私は大学を卒業した後、澁澤倉庫という会社に就職しまして、ここで20年ほどサラリーマンをしておりました。

40歳を超えてから静岡に戻ってまいりまして、先ほど言いましたように平和倉庫、現在の平和みらいに入りまして現在にいたっております。

そこで、私がお世話になりました澁澤倉庫という会社、名前のとおり澁澤栄一が作った会社でございます。澁澤栄一翁は500以上というたくさんの会社を作っておりますけれど、中でもって唯一自分の名前をつけた会社でございます。いずれの会社も上場会社、日本経済をまさに牽引をしてきたといっても過言でない会社ばかりでございます。それらの会社を作る際に、ご自身で4つの要件を課したといわれております。

「それが道理正しいかどうか」

「時運に適しているかどうか」

「人の和を得ているかどうか」

「おのが分に相応しいかどうか」

これら要件に適ったと思えた時にはじめて会社を作ったと言われております。

ポール・ハリスと澁澤栄一、同じ時代を生きた人間でございます。そのお考えにどこか通ずるところがあるのではなからうかと思ひましてご紹介をいたしました。

「イマジン・ロータリー」、それは世界にもたらされる変化を創造して大きな夢を描きその実現のためにロータリーの力と繋がりを活かす、ということを経ニファー会長はおっしゃっているわけでございます。

世界にもたらず変化とは、①平和の推進、②疾病との闘い、③水と衛生、④母子の健康、⑤教育の充実、⑥地域経済の発展、⑦環境の保護ですが、まさにロータリーが取り組んでいる7つの重点分野における成果に他なりません。そしてロータリーの力とは、「ロータリアン一人ひとりが、持っているもの」、「熱意・情熱・経験・ノウハウ・技術、相手を思う心、資金」、「ロータリアン同士のネットワーク、繋がり」であり、こういったものをロータリアンは兼ね備えているわけで、そしてその成果といったものが与えるインパクトといったものをイマジンしてくださいという

わけでございます。

ジェニファー会長は私たちに3つの課題を示しておられます。それは①ロータリーにおける女性会員の割合を3割に、②適応と改革、③変化を受け入れる：新しいクラブモデルの受け入れ、ということです。ジェニファー会長は女性ですので①の課題は至極、当然のことと思われま。そして②と③についてですが、これは従来型のクラブだけですと、実は関心を持っていながらも、それをお迎えできない環境、つまり決まった曜日の決まった時間だけに例会を開催するといったクラブだけですとお迎えができないという方々が世の中には多数存在しているわけでございます。だからこそ、もっと柔軟に運営というものを変えていくことが大事であって、そして大勢の方を仲間にお迎えすることで、ロータリーの力を発揮していきましょうといったことをおっしゃっているわけでございます。

「イマジン・ロータリーが意味するものⅠ」

- ・大切なのは、会員にとっての心地よさと配慮であって、これが積極的な参加を促す
- ・積極的な参加こそが、会員の維持にとって重要である
- ・会員は何をロータリーに期待しているのか尋ねた上で、果たしがいのある責任を会員に与えることが必要
- ・変化を受け入れることは新しいモデルを受け入れること
- ・革新的なクラブ、または活動分野に基づくクラブを2つ設立すること

「イマジン・ロータリーが意味するものⅡ」

- ・ローターアクター1名を公共イメージコーディネーターに任命。複数のローターアクターを委員会委員と会長代理に起用
- ・2023年までに女性会員を30%以上（110カ国以上で達成）。ローターアクターは既に50%が女性。
- ・世界各地の活動を訪問する計画（ロータリーがインパクトをもたらしている各地の活動を訪問予定）
- ・繋がりを活かして協力関係を深め、新たなパートナーシップを構築していく必要がある。

今年11月5日、6日にグランシップにおきまして地区大会を開催いたします。最後の大会親会まで貴クラブにお

かれましても大勢の皆さままでご参加をお願いしたいと思います。そして今回は当然その RI 会長代理をお迎えするわけでございます。RI 会長代理というのは当然ロータリー歴も長く、ガバナーを経験したバストガバナー、そして人生経験も豊か、そんな方々が会長代理に任命されるわけでございますが、今回、ジェニファー会長はロータリーアクターを自分の代わりに起用するという非常に画期的なことを打ち出されているわけでございます。

当地区にお越しになる方は 2510 地区札幌幌南の羽生さんという年齢は私と同じ 71 歳でございますけれども、そういった方がお越しになります。すべての地区にロータリーアクターが来るわけではございませんが、そのくらいロータリーアクターという方々を重要視されているというわけでございます。

話は少し変わりますが、ジェニファー会長、この静岡にお見えになります。11 月 18 日に大阪に向かわれますが、静岡に途中下車されて 3 時間ほどジェニファー会長を囲んでの催しを開催いたします。まもなく地区のほうから各クラブ様にご案内をさせていただきますが、生のジェニファー会長にお会いされたという方は、人数制限はありますものの、当日は ZOOM 配信も行いますのでぜひ楽しみにご参加を頂きたいと思っております。

「2022 - 23 年度 年次目標」

ロータリーのビジョン声明

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指します。

優先事項 1 「より大きなインパクトをもたらす」

優先事項 2 「参加者の基盤を広げる」

優先事項 3 「参加者の積極的なかわりを促す」

優先事項 4 「適応力を高める」

「DEI について」

多様さ、公平さ、インクルージョン

- ・ロータリーでは永い変化をもたらすために人々が結束し行動する世界というビジョンを実現するにあたり、多様性があり、公平でインクルーシブな文化を培

っていくことが不可欠であると理解しています。

- ・RI 理事会は 2021 年、更新された生命「多様さ、公平さ、インクルージョンへのコミットメント」を採択

「RI の 2022 - 23 年度 主要優先事項 DEI の理解と取組」

- ・Diversity (多様性)

ロータリーはあらゆる背景をもつ人や幅広い文化経験、アイデンティティの人を歓迎します

- ・Equity (公平さ)

ロータリーは、クラブ会員の公平な扱いと機会の均等を保つよう努めています

- ・Inclusion (インクルージョン)

ロータリーは、あらゆる人が歓迎されていると感じ、尊重され、会員として大切にされるクラブの環境づくりに力を注いでいます

ここでいう多様性を日本のロータリーに照らしますと女性会員を増やしていくということになります。そしてもう一つはもっとも職業分類においても多様な職業の方、そういった方をお迎えすることがそのクラブの多様性を生み出すことになるはずでございます。

つい先日も静岡ロータリーでは作曲家の方が入会をいたしました。今までなかったような職業分類の方をお迎えする、そういったことでクラブの多様性は増していくのだと思います。

そして Equity 公平さ、これは言うまでもないことと思っておりますが、よく似た言葉に平等という言葉がございますが、これは公平さと全く意味が違うということを皆さまは既にご理解を頂いているものと思っております。

そして 3 つ目のインクルージョン、例えば静岡東ロータリーに新しい会員が入会されたいたします。何年かして「〇〇さん、今度は◆◆委員会の委員長をお願いします」というのは、ここでいうインクルージョンではございません。その方に相応しい役割を果たして頂くこと、これが RI のいうインクルージョンであると考えて頂きたいと思っております。

クラブの運営方法をもっともっと柔軟に変化をして、そして仲間を増やしてください、と RI では言っているわけ

でございます。

種の起源という本を書いたダーウィンという方がいます。その本に書かれた有名な一節がございます。

「最も強いものが生き残るのではない。変化できたものだけが生き残れるのだ」

同じようにロータリーといえども変化というものに無縁ではあってはならないというわけでございます。

もう一つ、一昨年NHKで「麒麟がくる」という大河ドラマがございました。明智光秀を主人公に取り上げた「麒麟がくる」。麒麟は待っていてもやってくるわけじゃございません。私たちが行動を起こし、変化したときに初めて麒麟が現れる、という風に言われているわけでございます。

是非、静岡東ロータリークラブにおかれましても、このクラブに相応しい「麒麟」を呼びよせていただきたい、そう思うところでございます。

静岡東ロータリークラブの益々のご発展、皆さまのご健勝をご祈念申し上げまして挨拶とさせていただきます。本日はこういった機会を頂きまして誠にありがとうございました。

《所感》

ガバナーのお話の中で多様性や変化、公平さ、インクルージョンの話がありましたが、あらゆる組織体に通じるきわめて大切な方向性であると感じています。

自分自身もロータリアンの一人として積極的なクラブ活動を通じて少しでも静岡東ロータリークラブは勿論、地域や社会の為に役に立てるように行動していきたいと思いました。

《スマイル報告》

妹背 俊紀君（結婚記念日の御礼）

由利 和土君（誕生日の御礼）

宮城 展代君（誕生日・結婚記念日の御礼）

《会報作成 妹背 俊紀》